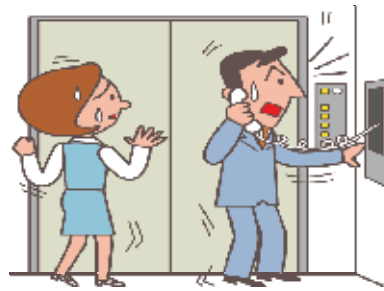


Ⅲ 停電時等の対策(非常用電源装置、照明器具など)

改善前

◎懐中電灯など非常用電源装置を備えていないと、停電時に不便を感じたり、不安な思いをします。



改善後

- ◎懐中電灯だけではなく、自家発電機の準備など、普段の業務を行う中で必要となるものは事前に準備しておくことが必要です。
- ◎自家発電機について、非常時に確実に起動できるように燃料の確保と、定期的な点検を行きましょう。
- ◎停電時においても、電池式の携帯ラジオなら場所を選ばずにいつでも聞くことができます。普段から身近な場所にラジオを置き、併せて非常持出品をまとめた袋の中にも入れておきましょう。また、予備の電池も忘れずに用意しておきましょう。



Ⅳ 非常用食料や飲料水などは、3日以上を目安に

改善前

◎災害時には手に入らないという状況が起こりますので、非常用食料や飲料水などを備蓄しておきましょう。



改善後

◎阪神・淡路大震災時には、長期間にわたりライフラインが途絶え(水道90日間、電気7日間、都市ガス84日間)、食料の流通も途絶えました。数日間は自力でしのげるよう、食料、飲料水などの備えをしておきましょう。